

新型コロナウイルス感染症予防対策

新型コロナウイルスは、今なお収束の気配を見せていません。感染症予防の基本は、「手洗い」「マスクの着用を含む咳エチケット」です。感染症にかからない・もしかかっても感染を広げないように、日頃から予防の基本を徹底しましょう。

疑わしい症状

発熱や喉の痛み、咳、倦怠感などの症状を訴える人が多いことが特徴です。発熱などのかぜの症状がある場合は外出を控えるとともに、息苦しさ、倦怠感、高熱などの強い症状がある場合は、かかりつけ医等の身近な医療機関等に電話で相談してください。

どうやって感染するの？

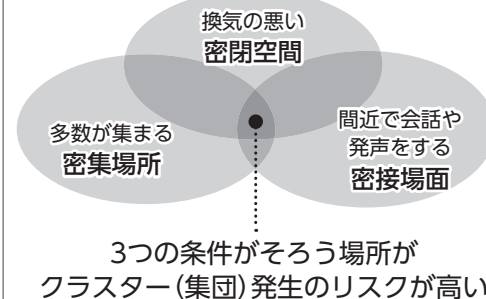
くしゃみや咳などに混じったウイルスを吸い込んで感染する「飛沫感染」、ウイルスが付着しているものに触って、その手で口や鼻を触ることにより粘膜から感染する「接触感染」で感染します。閉鎖した空間で、近距離で多くの人と会話するなどの環境では、咳やくしゃみなどの症状がなくても感染を拡大させるリスクがあるとされています。

感染を予防するには

流行中は、基本的な感染予防の実施や不要不急の外出の自粛、「3つの密」を避けること等が重要です。



3つの密を避けましょう！



新しい生活様式の実践例

政府はコロナ禍における中長期的な対策として、新型コロナウイルス感染症専門家会議からの提言を踏まえ、新しい生活様式の実践例を提示しています。

※詳しくは、厚生労働省ホームページ「新しい生活様式の実践例」をご確認ください。